

ベスパ(パネル式吊り足場)

(PAT)

特長

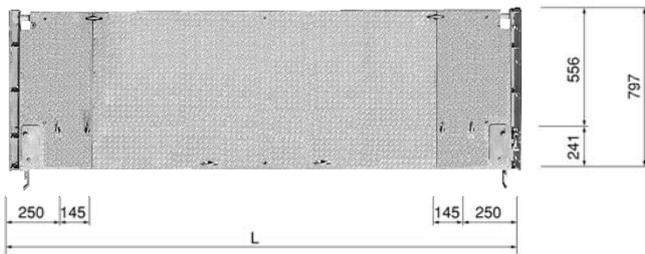
- 1) 吊りクランプの取付けに、足場の外へ身を乗り出す必要がなく安全です。
 - 2) パネルのジョイント時に足場の上からの、のぞき作業がなく安全です。
 - 3) パネルに必要な部品がすべて内蔵され、部品落下の心配がありません。
 - 4) 施工終了後にはパネル間に隙間がありません。
 - 5) アルミ床材 防下に妨振ゴムを設置し、気になる夜間作業時の金属音を低減しました。
- 最少100mアールまで施工が可能です。
- 7) 高強度材の使用により、高強度と軽量化を図っています。
- ※ このシステムを採用する場合は当社までご連絡下さい。組立・取付方法の様子が別途用意してあります。



●許容荷重

- 1) 等分布荷重…4.21kN/P(チェーンループ吊りの場合)
- 2) 線中央集中荷重…3.23kN
- 3) 点集中荷重…1.03kN(点面積150cm²以上)

●形状



品番	L寸法(m)	重量(kg)
BSP-2008	2.0	29.4
BSP-2508	2.5	34.9
BSP-3008	3.0	40.5
BSP-3508	3.5	46.2

■ベスパ積載枚数表

品番	積載枚数	
	4tユニック車	10tユニック車
BSP-2008	120	180
BSP-2508	120	180
BSP-3008	60	120
BSP-3508	60	120



◆ 関連部材

チェーンハンガー
AHC-37…0.60kg



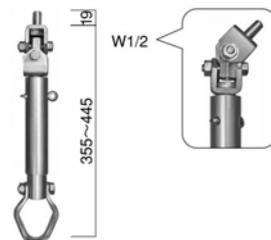
チェーンハンガー
AHC-65…0.82kg



ボルト式チェーンハンガー
AHC-87B…0.48kg



ボルト式自在チェーンハンガー
AHC-87BL…1.3kg



自在チェーンハンガー
AHC-37L…1.6kg



自在チェーンハンガー
AHC-65L…1.7kg



ボルト付単クランプ
BSP-C1…0.5kg



カラマンパレット
KR-P…76.0kg



(PAT.P)

取付吊具
BSP-TC…2.1kg



クリップ金具
BSP-UJ…0.53kg



ボルト付単自在クランプ
BSP-C1F…0.88kg



■標準数量表(カラマンパレット)

品番	1パレット 収納本数	1パレット総重量 (チェーン+パレット)
KSC-2.0	400本	596kg
KSC-3.0	280本	608kg
KSC-4.0	200本	596kg
KSC-5.0	160本	604kg

打込み式アンカー 販売品
H-ANKAA-4 (4分)

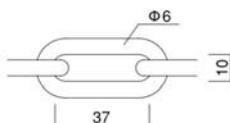


■吊りチェーン(カラマンチェーン)

0.65kg/m

品番	長さ(m)	重量	リンク数	三角取手 使用個数	1パレット 収納本数	カラーブッシュ 取付
KSC-2.0	2.0	1.3	51	10	400	青
KSC-3.0	3.0	1.9	79	7	280	黄
KSC-4.0	4.0	2.6	105	5	200	緑
KSC-5.0	5.0	3.3	133	4	160	赤

チェーン	
呼び径	6 (mm)
内長	37 (mm)
内巾	10 (mm)
メッキ	溶接亜鉛メッキ
リンク	SWRM17
フック	S45C, HRC30-45



※吊りチェーンは全数7.85kNの引張強度試験を履行します。800kg引張強度試験を行う。



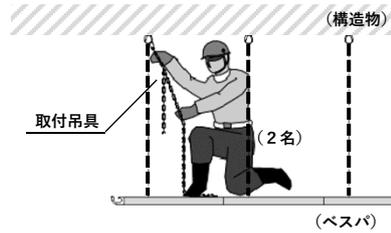
組立方法

足場の組立 組立手順A (高所作業車を使用しない場合)

1) 架設済ベスパのチェーン吊具に「取付吊具」をセットする。



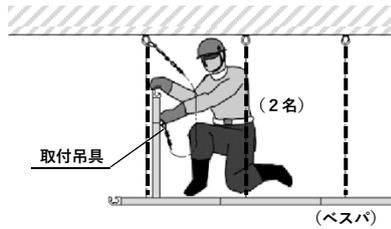
墜落制止用器具使用のこと
必ず2名で作業のこと



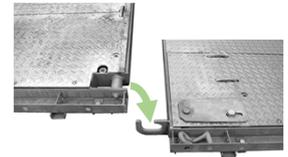
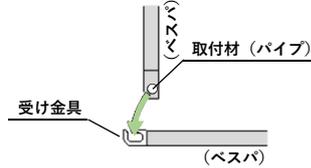
(取付吊具)



2) 架設するベスパを先端付近に移動し取付吊具を取付ける。



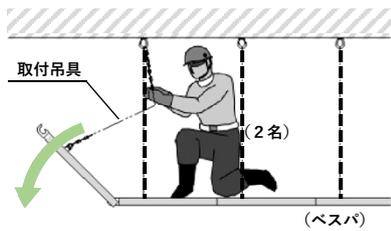
3) ベスパを先端部へ移動し架設済のベスパの受金具に落とし込む。



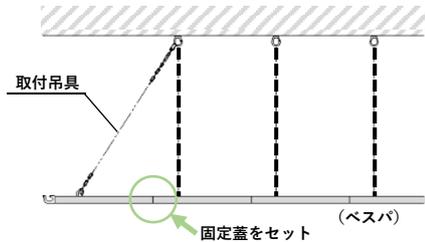
4) 取付吊具を引張りながらベスパを倒す。倒したベスパが水平になるように取付吊具の長さを調整しておく。



墜落制止用器具使用のこと
必ず2名で作業のこと

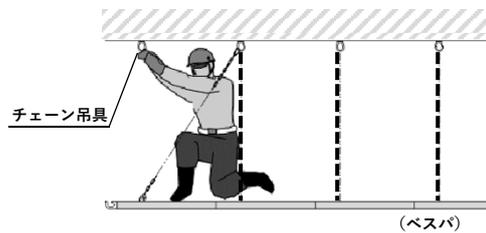


5) 出入りを揃えて固定蓋をセットする。

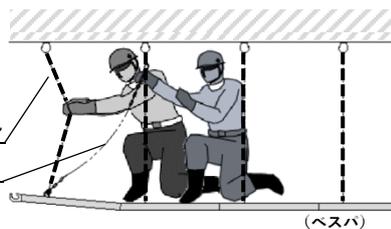


微妙な水平調整は取付吊具の
ターンバックルでおこなう。

6) 架設したベスパに移動しチェーン吊具を取付ける。



7) 吊チェーンをベスパに取付ける。



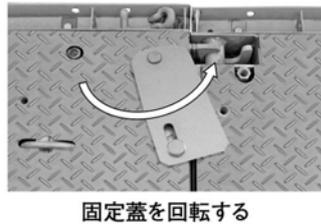
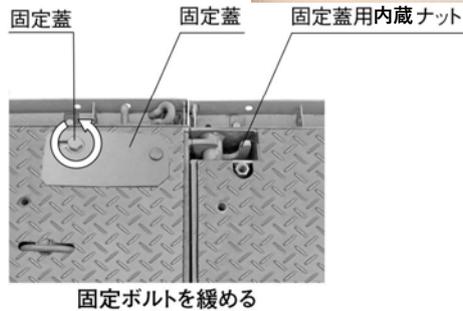
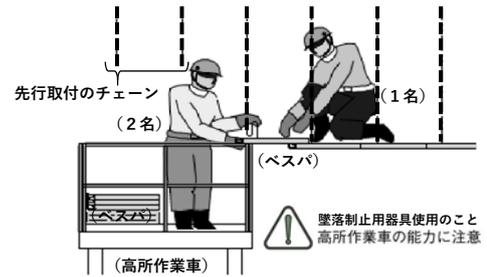
8) 取付吊具を取外す。



2名で作業する。
一人が吊チェーンの中間を引く。
組立吊具が緩むので、もう一人が
組立吊具を取外す

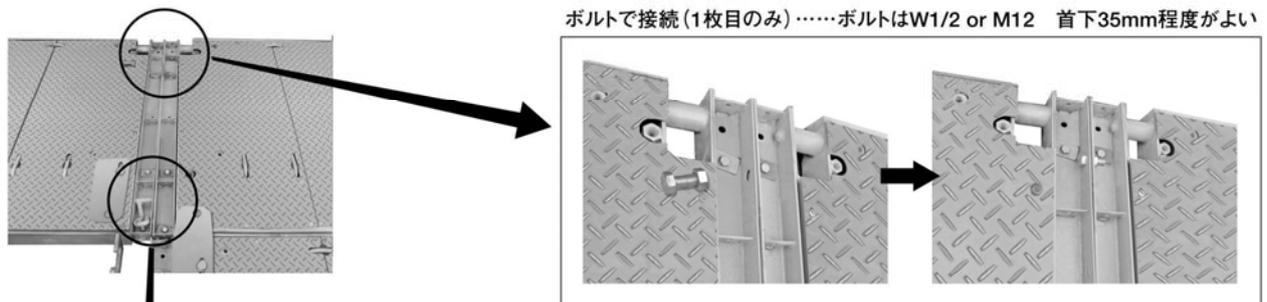
足場の組立 組立手順B（高所作業車を使用の場合）

- 1) 高所作業車を使い、事前にチェーン吊具、チェーンを取付けておく。
- 2) 高所作業車にベスパを数枚積載し、作業員2名と共に組立中パネルの前面に上昇する。
足場上の1名の作業員の補助のもとに新しいベスパの端部を架設済ベスパに仮置きし、チェーンを取付ける(2本)。
- 3) 仮置きしたベスパをスライドし架設済のベスパの受金具に落とし込む。
- 4) 出入りを揃え、架設済みベスパに密着させ、固定蓋をセットする。

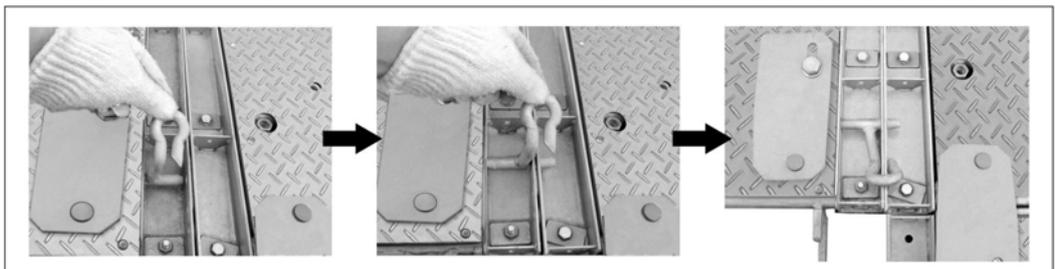


並列部の連結

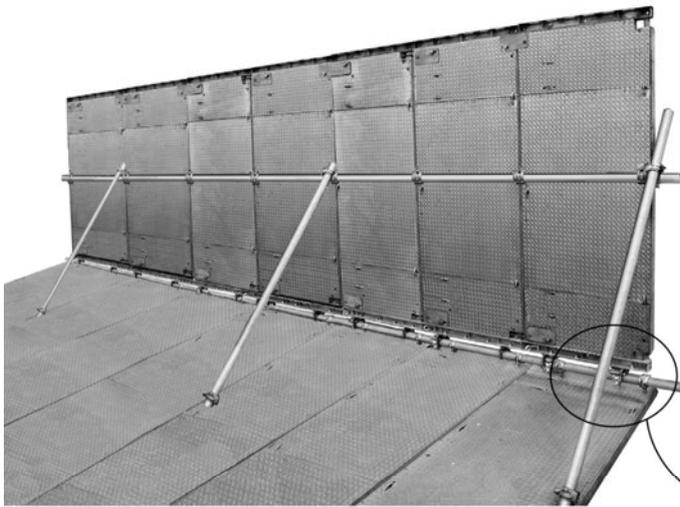
- 1列目のとの連結は内蔵クリップ (Uクリップ) とボルト (W1/2かM12) にて行う。
構造物等にパネルが振れないように固定する。



内蔵クリップで接続……専用のクリップ金具を使用する。



●アサガオ



(PAT.P)
アサガオ金具
 BSP-AK…1.7kg



(PAT.P)
アサガオクランプ
 BSP-AC…0.6kg

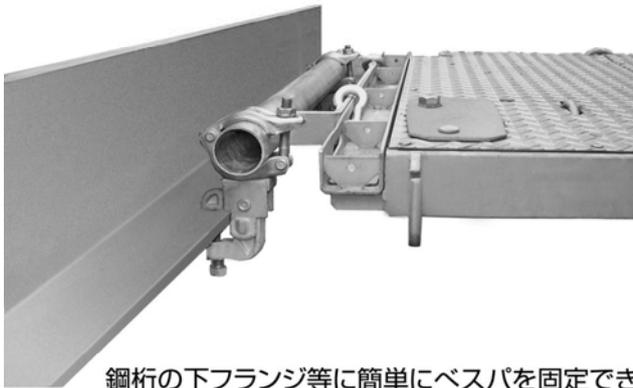


アサガオクランプ

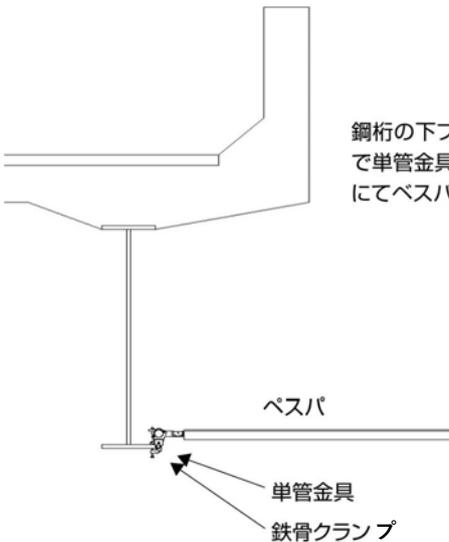
アサガオ金具

スタートの1枚目にはアサガオクランプを2個使用して下さい。
 (2枚目からは1個使用)
 アサガオには必ず控えパイプを設けて下さい。

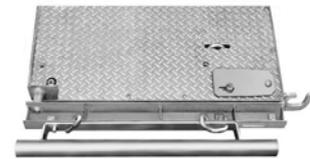
●単管金具



鋼桁の下フランジ等に簡単にベスパを固定できます。



鋼桁の下フランジ等に鉄骨クランプで単管金具を固定し、専用Uクリップにてベスパを取付けます。

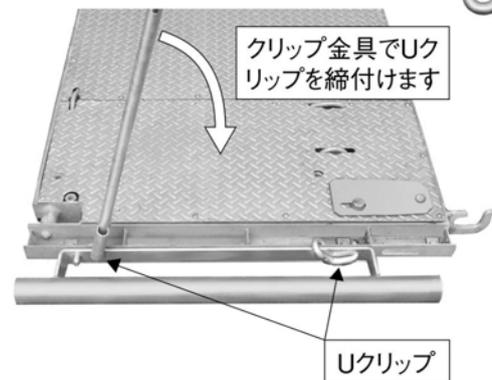


単管金具 BSP-48…3.1kg



単管金具用Uクリップ BSP-48UC…0.2kg

※メタルフォームのUクリップとは違います

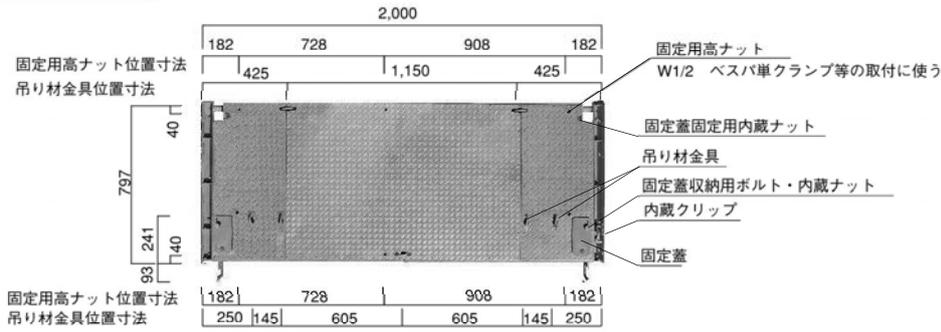


Uクリップ

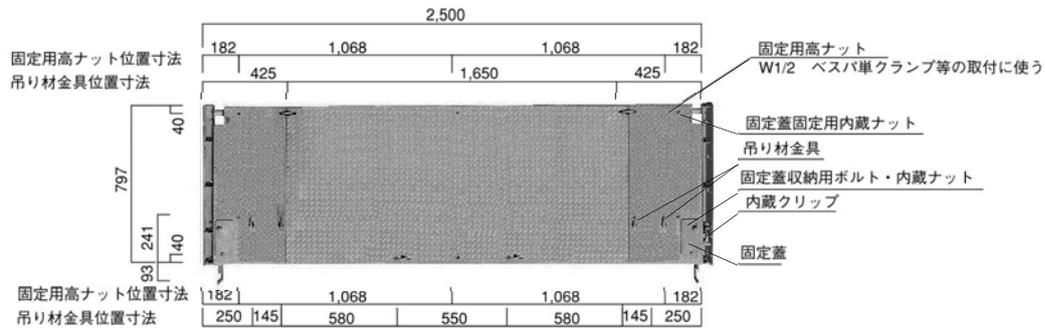
●形状寸法

※固定用高ナットと固定蓋固定用内蔵ナットとは同様に使用できません。

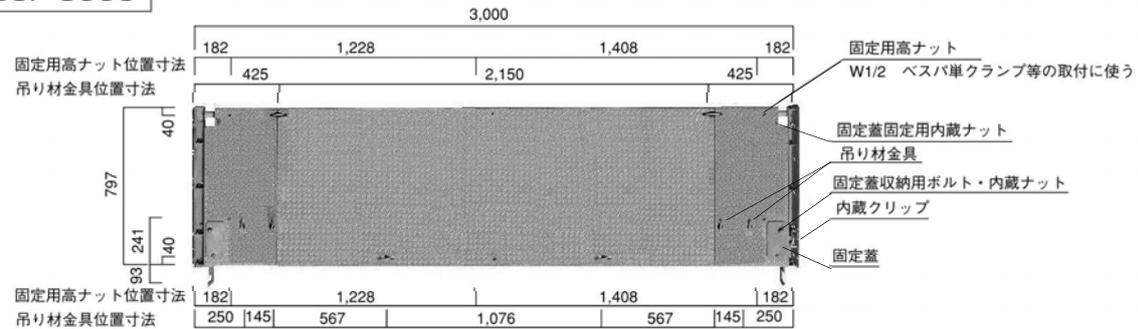
BSP-2008



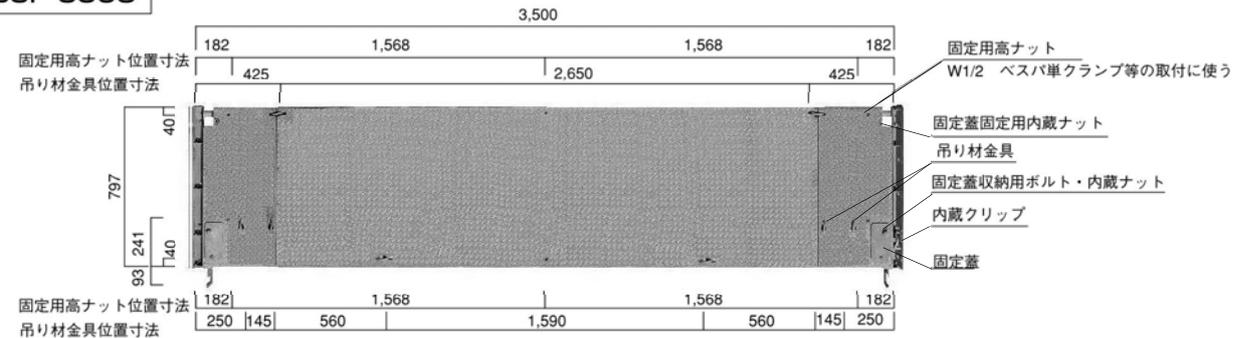
BSP-2508



BSP-3008



BSP-3508

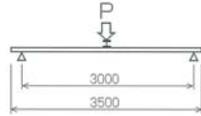


強度試験

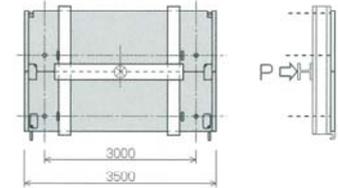
強度確認のため、社団法人 仮設工業会において強度試験を実施いたしております。

1. 試験項目と試験方法

(1) パネル曲げ試験

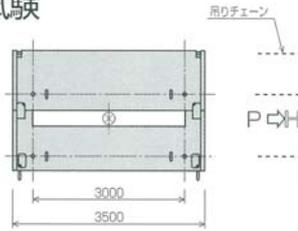


(3) パネル吊り金具

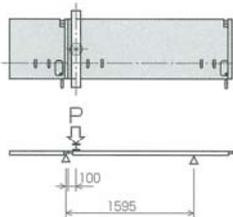


(2) パネルせん断試験

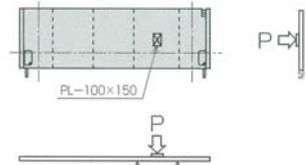
フック側



クリップ側



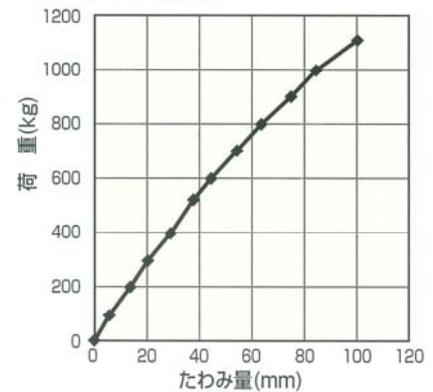
(4) パネル踏み抜き試験



2. 試験結果

試験項目	試験結果	備考
1 パネル曲げ試験	1,172Kg	
2 パネルせん断試験	フック側	1,600Kg以上
	クリップ側	1,268Kg
3 パネル吊り材引張試験	9,505Kg	
4 パネル踏み抜き試験	1,000Kg以上	

曲げ試験結果



◀ 曲げ試験状況